

メディサイエンスプランニング 情報セキュリティポリシー

株式会社メディサイエンスプランニング（以下、「当社」）は、当社役職員一人一人が 遵守すべき行動規範である「メディサイエンスプランニンググループサステナビリティ行動規範」（以下「行動規範」といいます）において、顧客、調達先やビジネスパートナーの従業員、役職員等の、個人のプライバシーを尊重すること（5.1「個人情報」）、ならびに調達先、ビジネスパートナーや顧客から預かった情報はもちろんのこと、自らの機密情報の安全も確保すること（5.3「機密情報」）を宣言しています。

本ポリシーは、行動規範に定める当社の情報管理の考え方を明確にするもので、当社のすべての役員に適用されます。

情報セキュリティ基本方針

1. 目的

本方針は、情報セキュリティリスクを適切に管理し、当社の情報資産を保護するための基本方針を定めるものです。

2. 経営陣の関与

当社経営陣は、事業戦略に適合するように情報セキュリティ及び個人情報保護のリスク管理体制の整備を指示し、必要な資源の提供を行うものとします。また、当社は、情報セキュリティに関連する適用されるすべての要求事項を満たすことをコミットします。これには、関連する国内外の法規制、指令、および条例、お客様との契約における情報セキュリティに関する義務、当社が加入している業界標準および規範、ならびに情報セキュリティマネジメントシステムに関するISO/IEC 27001の要求事項が含まれます。

リスク管理者は、情報セキュリティマネジメントシステムを構築及び運用した結果を定期的に経営陣へ報告し、変更の必要性に関する経営陣からの指示に従い運用を改善するものとします。

3. 情報セキュリティリスク管理体制の確立

当社において、情報セキュリティ委員会委員長をトップとする情報セキュリティ委員会を設置し、当社グループの情報セキュリティ及び個人情報保護のリスクを一元的に管理するものとします。

4. 情報セキュリティ目的設定のための枠組み

当社は、情報セキュリティマネジメントシステムの確立、実施、維持および継続的改善のために、情

報セキュリティ目的を設定するものとします。情報セキュリティ目的は、組織の事業戦略、リスクアセスメントの結果、法規制、および利害関係者の要求事項を考慮して設定されます。

5. 情報セキュリティリスクアセスメントの実施

当社は、取扱う情報の機密性、完全性、及び可用性確保のために情報資産及び脅威を特定し、情報セキュリティリスクアセスメントを実施するものとします。

6. 情報の安全管理措置

当社は、情報セキュリティリスクの評価結果に基づいてリスク対応方法を検討し、不正アクセスからの保護をはじめとした安全管理措置を講じるものとします。

7. 供給者関係における情報セキュリティ

当社は、業務委託などに伴いビジネスパートナー及び調達先に対して情報を提供する場合、事前に評価のうえ適切な相手先に限定して情報提供を行います。また、提供した情報が適切に扱われるようにコミュニケーションを継続するほか、セキュリティ評価を定期的に行い、情報の管理実態の把握に努めるものとします。

8. 情報管理の原則

当社は、情報の利用目的を定め、その目的の達成に必要な範囲で情報を取得のうえ、必要な期間保持するものとします。

9. 法令等の遵守

当社は、情報セキュリティに関する、適用される国内外の法規制並びに当社が定める内部規定を遵守するものとします。

10. 情報セキュリティインシデント対応

当社は、データ侵害など情報セキュリティに関連する事故発生の防止に努めるとともに、万一事故が発生した場合には、インシデント対応計画に従い被害の拡大防止及び迅速な復旧に努めるものとします。

11. 情報セキュリティ及び個人情報保護に関する教育の実施

当社は、情報資産の適切な取扱い、及び個人情報保護の重要性を周知するため、契約社員や派遣社員などを含む従業員に対して入社時及び定期的に教育の機会を設けるものとします。

情報セキュリティ個別方針

1. アクセス制御
2. マルウェアに対する保護
3. 情報のバックアップ
4. 情報転送の方針
5. 暗号の使用
6. 通信のセキュリティ
7. リモートワーク
8. クリアデスク・クリアスクリーン
9. プライバシー及び個人を特定できる情報の保護
10. 供給者関係における情報セキュリティ
11. 事業継続のための備え

制定：2025年4月1日

最終改訂：2025年8月5日

株式会社メディサイエンスプランニング

代表取締役社長 梅田 友彦